

労働安全衛生方針

基本方針

ゴールドパック株式会社は、労働安全衛生への取り組みを重要な経営課題と位置づけ、従業員一人ひとりの安全と健康を確保するための、全員参加の労働安全衛生活動を積極的に推進します。

私たちは、関係法規、及び当社が同意するその他の要求事項を順守し、事業活動のあらゆる面で、安全で、かつ快適な作業環境の維持・改善に努め、ゼロ災害職場を確立します。

行動方針

1. 労働安全衛生に関する法規制、および過去の災害教訓に基づく基本ルールを順守して、安全で快適な職場づくりに努めます。
2. 労働災害ゼロを目指し、危険源の特定、リスクアセスメント、およびリスク管理を推進します。
3. 働く人々の心身の健康づくり、および快適な職場環境づくりに努めます。
4. 労働安全衛生活動を継続的かつ効率的に実施し、労働安全衛生マネジメントシステムを改善します。
5. すべての従業員に対して労働安全衛生の確保に必要な教育・訓練を実施し、安全知識・意識の向上を図ります。
6. 労働災害ゼロの道に終わりが無いことを役職員一同が自覚し、日々進化していきます。

この労働安全衛生方針は、全従業員に周知するとともに、社内外に公表しその達成に努めます。

2016年7月1日

ゴールドパック株式会社
代表取締役社長 安藤勇治